

# JWTC Japan Women in Travel Club NEWSLETTER

JWTC ニュースレター  
**vol.35-2**  
Spring Summer 2015



## 広げよう！ 人の輪 旅の輪

### 第35回 JWTC日本旅行業女性の会総会

第35回JWTC日本旅行業女性の会総会を、去る2015年2月28日、銀座フェニックスプラザで開催しました。  
役員改選の年度を迎え、2015年度運営委員会新役員案が発表され、承認されました。

#### JWTC運営委員会新役員

会長 **山科ほとり** 東武トップツアーズ株式会社



積極的に行動して輪を広げていきたくと挨拶する山科新JWTC会長

#### 会長挨拶 「積極的に活動を！」

このたびJWTC会長を仰せつかりました、東武トップツアーズの山科です。  
7年の長きにわたり、JWTCのために、尽力なされた戸井川会長をはじめ、田辺副会長、西島羽監査役に心から感謝を申し上げます。  
2015年がスタートし、新体制の役員の方々とともに、ハトンを受け取りました。

旅行業界は今、大きな変換点を迎えています。インターネット環境の進化、日本の人口減少、アジアの中流(層)人口の爆発的増加など。これらの環境変化の大波を好機とし、平和産業の代表格として日本の旅行業界が発展するよう、JWTCも貢献していきたいと思っております。

「広げよう、人の輪、旅の輪」 会として、この精神を大切に、積極的に活動してまいりましょう。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

副会長 **千葉千枝子** 有限会社千葉千枝子事務所

業界にたずさわって四半世紀、創業20周年の節目の年に大役を仰せつかりました。

日本の観光はかつてないほど注目されており、アウトバウンドをはじめ旅行業は、先行きも不透明な状況です。女性の活躍が叫ばれる時代だからこそ、JWTCの存在意義があると信じております。よろしくお願ひいたします。

副会長 **近藤多津子** エムオーツーリスト株式会社

入会と同時に運営管理部(旧総務部)に所属して約10年、このたび、副会長を拝命いたしました。旅行業界のみならず、社会における女性の活躍は目覚ましいものがあり、私たちがとりまく環境も大きく変化してきています。

山科会長を支え、JWTC創立の精神と伝統を重んじながら、新しい世代へつなげてゆかため、今できることを考えつつ、楽しく活動できる会にして参りたいと思っております。皆さまのご支援をよろしくお願ひいたします。

詳細は2面へ続く

### JWTC×十人会 共催 特別勉強会 講演採録

#### エイチ・アイ・エス会長 澤田秀雄氏が語る

## 「成功するビジネスと未来」

2015年3月19日(木)

去る2015年3月、銀座フェニックスプラザで開催された特別勉強会「エイチ・アイ・エス会長 澤田秀雄氏が語る『成功するビジネスと未来』」聞き手「地球の歩き方」前代表、西川敏晴氏には、日本で最も注目される実業家の生の声を聴こうと90人以上が詰めかけ、会場は熱気に包まれました。

共催の十人会(じゅうにんかい)は、1995年に澤田氏が上梓した「旅行ビジネス」という名の冒険「H.I.S.ばなせ急成長したのか」(ダイヤモンド社の出版記念パーティーを機に発足した団体で、その最終例会を兼ねただけにアットホームな雰囲気。また、講演ではビジネスを成功させるキーワード「澤田語録」が頻出、ハウステンボス再生をテーマにしたビデオも上映され、聴衆は酔いしれました。



上:35年間の成功と反省を熱く語るエイチ・アイ・エス会長の澤田秀雄氏  
右下:20年前、「運をつかむ技術」についてインタビュー、当時を振り返る「地球の歩き方」前代表の西川敏晴氏  
左下:ハウステンボス再生の上映ビデオに聴衆も目頭が熱くなった

テーマパークの成功には3つの要件がある。1つは市場の大きさで、もう1つはアクセス、そして気候条件。ちなみにハウステンボスの商圏人口は、東京ディズニーランドの20分の1に過ぎないのに、東京ディズニーランド面積の1/6倍もある。博多や東京大阪からアクセスが悪く、何より「長崎は今日も雨だった」の歌詞の通り、気候条件に恵まれない。

それらを克服するために、支援を決めてからは幾度となく現地に入り、ついで敷地内のホテルに住むことになった。ハウステンボス再生のために社員を集め陣頭指揮をとるなかで、まず、明るさのない社員に「お客様に感動を与える、素晴らしい仕事をしているんだ」と笑顔にさせて、目標をもたせた。上手くいくところは、バックヤードが綺麗という共通項がある。オフィスが雑然としていたため、「毎日15分、掃除をしよう」と、失意泰然を社員に説いた。

「ビジネスは、売上を2割上げて経費を2割落とせば、どのような会社も黒字になる。経営効率化のため、敷地の3分の1をフリーゾーンにして営業面積を集約したほか、「いつもより少しだけ早く歩け」と、移動時間も8掛けの早足に変えさせた。H.I.S.の得意客入場料の値下げもやったが、うまくいかない。そこでオンラインファンをめざす戦略に出た。

ポタニカガーデンの名称をあらため「百万本のバラ」に、花だけで「一気に1.5倍の入場増に。翌年は世界最大級1100万球のイルミネーションで、光の王国を打ち出した。日本初のプロジェクトマッピングは大好評で、スリラーファンタジーミュージアムは、かつて薄暗かったエリアだからこの怖さで大ヒットに。ゲームミュージアムで、見る遊が体験する。を実現させ、今年には「健康と美をテーマに仕掛けていく。ハウステンボスのV字回復は、こうして培われた。

**H.I.S. 澤田秀雄 会長 講演採録**  
1年で再生  
危機はチャンス 失敗は成功の始まり

さかのぼること35年前、一つの机から始めた旅行事業が、今では世界約180カ所国内約300店の部上場企業に成長した。旅行業H.I.S.では現在、会長職だが、世界各地でホテル経営を行い、九州産交バスや、プロのバンカーを起用したモンゴルハーン銀行の再建もやった。かつては証券会社や航空も手がけたが、異業種に進出して反省もした。幾多の事業のなかで、よい意味でのチャレンジが重要とも知らされた。危機はチャンスとなり、失敗は成功の始まりだった。

18期連続で巨額赤字だったハウステンボスの再建は、当初断り続けたが、ときの佐世保市長の三顧の礼と熱意に支援することを決め、わずか1年で黒字化させた。

**H.I.S. 澤田秀雄 会長 講演採録**  
「変なホテル」  
すべては人と運  
世界のメディアも注目する

不幸はあざなえる縄のごとし。ランチェスターの法則に造詣が深い澤田氏が、旅行業H.I.S.ではナンパーワン戦略を、そしてテーマパーク事業でオンライン戦略をとって事業の成功を導いた。

参加者93名(JWTC 48名、十人会 40名、プレス5名)  
観光ジャーナリスト 千葉千枝子

世界フランチャイズも視野にある。そもそもホテル経営は経費がかかる商売。その大半が光熱費と人件費。それを削減するためにロボットを起用したキーレス入館やスマートハウスの実証実験を進め、記者発表では世界のメディアが注目してくれた。

近ごろはインバウンドが急伸しており、特に中国人の訪日旅行を扱う子会社が好調だ。基本的に経営は任せているが、放任とは違う。最低限の管理のなかで、特に数字の分析には力を入れ、あとあととこを任せている。目視で3割数字で7割それで経営状況がみとれる。

海外旅行需要が低迷しているが、先行きは不透明だ。人口減少を背景に、差別化でオンラインファンを目指すことも必要で、「仕事をかえるのも仕事」ではないか。H.I.S.は30年かけて営業利益100億円企業に発展したが、ハウステンボスはわずか5年。値段をコントロールできるホテル事業の、そこが良さでもある。しかし設備投資もある。一方で旅行業は平和産業。教育などの観点でも素晴らしい産業と考えている。

H.I.S.では今、10年20年先の幹部候補育成事業を進めている。経営マーケティングや戦略戦略、システムづくりなど、座学と実践を交えた2年チームの学びをやって、後進を育てることに注力している。

「ビジネスは最終的には、人と運。ここに、こうやって会しているのも運です。そして運のよい人と付き合いたい。——澤田語録より」



20年間の活動の最終例会となった共催の「十人会」



銀座フェニックスプラザでは和やかに懇親会も開催されました

1面から続く

会計監査 坂本友理 株式会社JTB首都圏

会計監査とは「財務状態が、その計算書類の記載内容に適正に記載されているかを確かめること」と定義されています。私としては年間計画に基づき、各部の活発な活動を計算書類から拝見させていただきます。会社でも経験のない初の仕事。また前任が西島羽さんという大先輩からの引き継ぎですので不安もありますが、楽しんで業務を遂行させていただきたいと思っております。

運営管理部長 齋藤久美子 東宝旅行社

運営管理部長を拝命致しました齋藤久美子です。JWTCに入会して20年以上になりますが、総務の仕事は初めてです。予算管理などが、務まるかしらと少々不安も抱えております。諸事情により、会員も減少しておりますので、皆さまの会費をいかに有効に管理運営していくかが一番の課題です。みんなでアイデアを出し合う問題を二つ解決してより良い会にしていきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。

広報戦略部長 木村晃子 株式会社シイエエヌ

広報は初めての分野。初めてのことに取り組むのは緊張もしますが、わくわくもします。初心者だからこそ、新たな視点や気づきがあるはず。ピギナスラックという言葉もあるくらいだから、一生懸命取り組み、きっと良い結果がでるに違いないと信じています。諸先輩の築きあげた歴史を大切にしながら、部員とともにしっかり取り組んでまいります。

イベント企画部長 土井博美 株式会社エアサーフ

新参者で大役を仰せつかってしまいました。入会した初年度はとにかく全部の部会や勉強会に参加しようと目標を立て頑張つて出席しました。それが目に留まってしまったようで大変恐縮しております。諸先輩の皆さまにいろいろ教えていただきながら、任事を頑張りたいと思っております。今後ともよろしくお祈りいたします。

2015年度 運営委員会役員



左から近藤副会長、山科会長、千葉副会長(前列)  
左後列から、木村部長、土井部長、坂本監査役、齋藤部長

第35回 JWTC日本旅行業女性の会総会

会員数52名のうち、出席者34名、委任状18通をもつて3分の2の定足数を満たし、総会の成立が報告され、総会司会三鶯英子会員、議長市川裕美会員により議事が進行しました。



2014年度活動報告

運営管理部、広報戦略部、イベント企画部、名古屋支部の各部長より、活動について報告されました。また、2014年度をもつて名古屋支部休部の報告がありました。

2014年度会計報告・会計監査報告

運営管理部より決算報告書に基づいた報告及び、監査役により2015年2月14日に承認、監査を終了したことが報告され、いずれも承認されました。

2015年度活動計画案

運営管理部、広報戦略部、イベント企画部、各部長から、今年度の活動計画案について、資料に基づき説明がされました。35周年記念事業についてはプロジェクトを立ち上げて準備することが発表されました。

2015年度予算案

運営管理部長より、予算案の説明がありました。前年度との大きな変更はありません。

2015年度運営委員会役員選出

任期満了のため、2015年度からの新運営委員会役員案が発表され、賛成多数により承認されました。

新入会員紹介

3名の新入会員が紹介されました。  
総会終了後は同会場で、会員の持ち寄りによるバザーと懇親会が開催され、各テーブルとも話の花が咲き、会員同士の活発なコミュニケーションの場となりました。

(桑垣美砂子 二期リポート)

JWTC 2015 年度活動計画

運営管理部

- ・ 総会の準備と運営
- ・ 予算管理、財務管理及び会計業務、年会費の徴収と追徴
- ・ 議事録及び会の記録保管
- ・ 新入会、退会、変更手続き及び運営委員会への提出、会員名簿、データの管理、ラベル作成
- ・ 会員ハンドブックの作成
- ・ ニュースレターの発送(会員宛)、新入会員への会長名歓迎挨拶文の送付
- ・ 備品(封筒、名札)管理

広報戦略部

- ・ ニュースレターの発行 年3回(春夏号、秋季号、早春号)予定
- ・ ホームページのメンテナンス(保守、更新)
- ・ マスコミ向けプレスリリースの作成と発送
- ・ 会、メンバーに関する掲載記事、画像等の整理と保管
- ・ 新入会員の勧誘
- ・ JATA×JWTC合同勉強会の開催(5月20日及び秋季実施予定)
- ・ 新入会員獲得のための勧誘レターフォロー
- ・ ビジターフォロー

イベント企画部

- ・ 親睦会 日帰り(6月20日実施予定)
- ・ 勉強会①ホテル見学を実施予定
- ・ 勉強会②③(内容未定ながら計3回実施予定)
- ・ 新入会員オリエンテーション(4月18日実施)

特別勉強会

- ・ 日本旅行業女性の会×十人会共催特別勉強会(3月19日実施)

その他

- ・ 35周年記念事業準備

Relay Essay リレーエッセイ

世界に誇るスーパー・テナー 福井敬.netという大人の趣味

エース損害保険株式会社 大江 智子(会員番号440)

私の趣味は音楽で、特に声楽とオペラが大好きです。発表会では自分も演奏し、恥をかしいながら楽しんでいますが、聴いたり、見に行ったりはもっと好き。それが高じて、あるオペラ歌手の方の自主制作演奏会の主催と、そのホームページ(HP)の管理をすることになりました。その方は、テノール歌手の福井敬さん。日本オペラ界のスーパー・テナーで、昨年のオペラでの演奏が評価され、この春に芸術選奨文部科学大臣賞(音楽部門)を受賞されるという実力の持ち主です。

以前より所属する東京交響楽団の演奏会でコーラスとソリストとして共演する一方、福井さんが出演するオペラや演奏会は必ず見に行くという「追っかけ」をしていました。その追っかけ仲間としてジャーナリストの江川紹子さんと知り合いになりました。

江川さんと「福井さんに私たちの聞きたい曲ばかりを歌うコンサートをしてほしい」ということになり、二人で福井さんに交渉して演奏会をしていただくことになりました。

2006年に福井さんがCDをリリースすることになり、もっと彼を応援したいと、二人でウェブサイトを作ることにしました。江川さんが知り合いにHP制作を依頼し、その管理を私がすることに。まず

は、欠かさず見に行っていた彼の演奏会レポートや、演奏会予定をアップし、江川さんによる福井さんのインタビュー記事を書くなど、個人レベルで楽しんでいました。

演奏会の方は、最初は小さな会場で身内を集めていましたが、だんだん物足りなくなり、HPを使って演奏会の集客ができなかと考えるようになりました。そこで、ファンを組織化し、安定的な演奏会のリピーターと紹介を確保するため、「福井敬.net登録会員」制度を設け、HP上で募集する事にしました。

後援会で非営利だと運営費用として会費徴収が必要です。運営費用は演奏会収益で賄い、登録無料で間口を広げて会員数を増やす事にしました。

また、HPの管理や演奏会の運営は演奏会で知り合った追っかけ仲間が面白がつて手伝ってくれるようになりました。私も含めて全員ボランティアです。「福井敬.net」で利益を得られる事はできませんが、逆に費用負担もないというのがモットー。「福井敬.net」とは費用はかからないが、時間と手間がたっぷりかかる大人の趣味であると思っています。

「福井敬.net」の活動は出入り自由。今年は、初めて大阪公演を行います。

ご興味のある方はぜひ、ご参加ください。

福井敬.net <http://www.fukuikei.net/>  
今回は、東京海上日動火災の三鶯英子さんにバトンタッチです。



スーパー・テナー福井敬さんとツーショット!



総会の緊張もほぐれて満面の笑顔と話の花が咲く懇親会

【運営管理部】

運営管理部の部員は現在10人です。主な仕事は予算管理、財務管理に会計業務。年会費の徴収と追徴は一番大変な仕事かもしれません。

総会議事録および会の記録の保管、会員の入退会と変更の手続き、会員ハンドブックの作成・データ管理、発信用ラベル作成、ニュースレターの発送(年3回)、新入会員への会長歓迎挨拶文送付などです。羅列すると何だか退屈そう。いえ、結構刺激的です。特に次年度の予算を決める時や、年次総会の準備もなかなか大変な業務です。

総務は縁の下の力持ちといわれます。地味だけれど、会の屋台骨を支える重要な仕事です。まずは新体制になったJWTCをみんなで盛り上げていきたいと思っています。

(齋藤久美子 東宝旅行社)

【イベント企画部】

イベント企画部はとにかくまとまっています。その結束を崩さないように、またお互いが成長するようにサポートしていきたいと思っています。

会員の皆さまからお預かりしている会費で、さまざまな企画を行いますので、皆さまが納得



いくように立案し実行していきたいと思っております。

部員のキャリアを十分に活かしていただいて、大変おがましいのですが、個人個人が部長として担当する行事に取り組んでもらいます。大丈夫！ 皆さんやれます。部長の「丸投げ」ではありませんので、皆さんの「スキル」と「知力」を出していきましょう。

企画行事を円滑に行うことで新しいお仲間を増やしていけたら、もっと盛り上がるはずですよ。イベント企画部！頑張ってくださいませ。

(土井博美 エアサーブ)

【広報戦略部】

広報戦略部は、年3回のニュースレター(広報紙)にて活動内容をメンバーの方々にお伝えし、外部への情報発信として、マスコミ向けのプレスリリースの作成と発送を行っております。また、新しく会員になられた方々のフォローなども行っております。



昨今は、ITの発達のおかげで、直接お会いしなくても連絡が取れる環境になりましたが、やはり直接お会いする大切さは、ITの便利さで得られるもの比ではありません。私たちが広報戦略部は旅行業および旅行関連事業に携わる仲間たちが、業種や会社の枠を超えて励まし合い、切磋琢磨し合う関係を保てるように、またJWTCが大切に思っている「人の輪、旅の輪」を内外に広げるべく活動をしていきたいと思っております。

(木村晃子 シイエイエ)

連載 狩野知保のサンパウロ便り

第6回 旅の目的はお花見サクラ咲く

日本の裏側、遠いブラジルからも3月から4月にかけて、日本へ行く旅行者がぐっと増えます。そうです、サクラです。日本人にとってサクラは特別ですが、ブラジル人にもお花見は旅の大きな目的です。毎年この時期には、日本行きツアーが各社より続々と催行されます。ツアースケジュールは南から北へ。開花予想が若干外れても、日本のどこかでサクラに追いつくように工夫されており、最短でも14日間、長いと1か月近いコースもあります。個人旅行で日本を旅する年配のブラジル人も多くびっぴりします。ポルトガル語しか話せなくても心配する様子はまったくありません。日本は安全な国、物価が安く旅行しやすい国だと思ってもらえているようです。



さくらの開花便りとともに日本へ

ブラジルには長距離鉄道が無いので、新幹線の旅も人気です。JR PASSを販売する際、車内の荷物置き場についての質問をよく受けます。これはブラジル発着の国際線は、何と一人32キロ×2個のスーツケースを預け入れられるため、特大スーツケースで旅行するからです。そんな大荷物を一人2個も持って行ったら、新幹線に持ち込めるのか心配するのも当然です。新幹線だけでなく、ホテルの手配でも荷物の大きさに気を遣います。以前、ご家族3人で日本へ旅行されているお客さまから、「トリプルと言われて部屋に入ったが、これは絶対3人用の部屋じゃない、すぐホテルへ交渉してくれ」と電話が入りました。早速ホテルへ確認すると、間違いなくトリプルでしたが、少々小さめの部屋のようなのでした。ホテル側の気遣いによりスーツケース6個を置く荷物部屋を用意してくださいました。ところが、治安の悪いブラジルでは荷物を別の部屋へ置く事は絶対あり得ないため、このオファーにびっぴりしたお客さまから再度電話が。結局もう1部屋を用意していただいて、ツインとシングル別々の宿泊となりました。家族各人が特大スーツケース2個を持って旅行するなど、日本人にはあまり想像できない事ですが、こちらブラジルでは当たり前。それ以来、日本のスタンダードサイズを説明し、ご理解頂くようにしています。

東京、大阪、京都だけでなく白川郷や厳島神社、香川県の直島などの地方都市に興味を持つブラジル人が増えています。当地旅行会社の情報発信で、地方都市滞在中のやりがいが生まれたとも聞きます。日本のインバウンドが強化される中で、日本の魅力を伝える事も我々の大切なミッションです。日本企業ならではの情報発信を、ここブラジルでも強化したいと思います。

次回もお楽しみに。

Chiho Kano

JWTC会員からのお得情報

美と健康に磨きをかけるクルーズ「セレブリティ・ミレニアム」のご案内

モダンラグジュアリーな非日常空間を楽しむプレミアム客船「セレブリティ・ミレニアム」が神戸発着クルーズを行います。2015年10月17日(出) 神戸発 阪急交通社チャーター企画「秋の日本一周とブサンクルーズ」は、高知・釜山(韓国)・秋田・清水へと寄港し、各地の秋をご堪能いただけます。そして、船内では、欧米のクルーズ専門誌の高い評価を得ているハイクオリティな美食を、優雅にデザインされた空間でお楽しみください(船内新聞・レストランのメニューなどのご案内は日本語対応です)。

■神戸発着8日間クルーズ旅行代金 149,800円(2名1室利用お1人様/内側客室)

※別途、政府関連諸税、港湾施設使用料及び寄港料と船内チップが必要です。

JWTCメンバー特典 「JWTCニュースレター」をご覧になり、お申込みの方には限定特別価格としてご旅行代金の10%割引にてご案内します。お申し込みには、JWTC会員のご推薦が必要です。会員名を併せてご明記ください。

■予約・お問い合わせは ミキ・ツーリスト cruise-hp.jp@group-miki.com (情報提供：今野淳子 ミキ・ツーリスト)



メインダイニング「メトロポリタン」



室内プール「ソラリウム」は海水を利用したタラソテラピープール



上質なお料理をお楽しみください

新入会員紹介

会員番号445 今野 淳子 (株)ミキ・ツーリスト



弊社はヨーロッパを中心に、現在では中近東、南北アメリカ、ハワイ、南米、インドなどに取扱地域を展開しているランドオペレーターです。また、ゴールデンウィークに日本へ寄港する大型客船「ホイジャー・オブ・ザ・シーズ」を所有する船会社「ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社」の日本における総代理店も務めております。私自身は、営業部門担当の取締役執行役員として勤務しております。このたびは、ご縁がありまして、JWTCに入会し、広報戦略部に所属させて頂くことになりました。JWTCの皆さまとのたくさんの出会いを糧に自分自身を成長させて参りたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

JWTCホームページを活用しましょう!

JWTC日本旅行業女性の会 ホームページアドレス <http://jp-jwtc.org/>

JWTCのホームページには、当会の紹介や活動内容、ニュースレターのバックナンバー、会員向けのお得な情報などが掲載されており、会の情報を一挙に知ることができます。ご友人などに入会を勧めるさいにも役に立つ情報が満載です。積極的に活用して、JWTCの存在を広めましょう!



# 私のふるさと 自慢

第5回

岩手県釜石市  
千葉千枝子 千葉千枝子事務所

岩手三陸沿岸の釜石市は、母のふるさとであり、私の出生地です。近代製鉄発祥の地として、日本の高度経済成長を支えてきました。昭和のころは新日鉄釜石（現在の新日鐵住金釜石製鐵所）の城下町として発展を遂げ、1980年代には日本のラグビー史上最強の北の鉄人として、その名を轟かせました。海岸線に山々が迫る美しい港街で、森進二さんの「港町ブルース」の歌詞でも知られます。海を臨んで佇む白亜の魚籃観音像・釜石大観音は、生家の菩提寺石慶禪寺（曹洞宗）が建立したもので、観光名所にもなっています。

2011年3月の東日本大震災で釜石は、大きな被害を受けました。「100歳のアスリート」（朝日新聞出版）の著者で、釜石に暮らした私の祖父・下川原孝は、マスターズ陸上投てき3種目でギネスブックに載った世界記録保持者です。平成20年度内閣府「エイジレスライフ実践者」に選ばれ、テレビにもたびたび登場しました。ですが震災から10日後、自宅近くの青葉ビルで遺体となつて見つかりました。104年の生涯でした。

青葉ビルは、私が生まれた市民病院の跡地に建つコミュニティセンターです。この奇遇に、復興にお役に立ちたいと考えるようになり、ほごなくして野田武則市長や市の観光交流課の皆さんの後押しで、釜石食ブランド



浸水した生家から持ち帰ったアルバムには祖父・下川原孝の在りし日の姿があった



自らが釜石食ブランド検討協議会の座長を務められる釜石市の野田武則市長と筆者（左）

## Kamaishi



2015年3月29日に開業したホテルフォルクローロ 三陸釜石



復興に従事する人たちにも人気の居酒屋「誰そ彼(たそがれ)」。新鮮な魚がコースで用意されている

委員として当地へ通うようになったのです。釜石は山海の恵みが豊富です。祖父がこよなく愛した地酒 浜千鳥や、名物の釜石ラーメン新華園、近頃は釜石ラスターや甲子(かっし)柿のスイーツ等も開発されました。津波で流された呑ん兵衛横丁は、駅近くの仮設店舗で営業を続けていますし、生家近くの居酒屋「誰そ彼(たそがれ)」はいつも混みあう人気店で、美味しい魚や白金豚が自慢です。

震災から4年。生家があった大町二丁目付近は商業施設イオンモール釜石に、先述の青葉ビルは仏ロクシタン社の支援によって震災前の姿を取り戻しました。去る2015年3月、駅北側にホテルフォルクローロ三陸釜石（JR東日本ホテルズ）が開業したことで、市内全域の客室数は震災前の水準に戻ることができました。観光復興はまさにこれからです。2019年、ラグビーワールドカップの釜石開催が決定したほか、「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の橋野高炉は世界遺産の採択発表も間近で、明るいニュースに期待を寄せています。

私たちができることは旅で足を運ぶこと。いつでも震災を忘れない。そうした気持ちで、ふるさとに恩返しをしたいとおもっています。



釜石港と人々のくらしを見守る釜石大観音

photo © Chieko Chiba



釜石市内には「鉄の歴史館」など観光資源も数多い

### 運営委員会からのお知らせ

### JATA×JWTC第5回勉強会

沖縄ツーリスト会長 東(ひがし)良和氏を講師にお招きして第5回合同勉強会を開催します。

「地域主導型観光と第三国旅行への挑戦:沖縄ツーリストのLocal National Global(LNG)戦略」をテーマにお話しいただきます。皆さまのご参加をお待ちしています。

■日時：2015年5月20日(水)19時～(予定)  
■場所：JATA日本旅行業協会4階研修室(東京・霞が関)  
※勉強会終了後に懇親会を予定しています。

※詳細は別途ご案内いたします。

## JWTC NEWSLETTER

JWTC ニュースレター 春夏号 vol.35-2

発行日 2015年5月11日  
 発行人 山科 ほとり  
 編集長 千葉 千枝子  
 発行所 日本旅行業女性の会  
 編集制作 日本旅行業女性の会 広報戦略部  
 木村 晃子  
 本多 美知子  
 印刷デザイン 株式会社 誠晃印刷

### 編集集一後一記

編集後記に寄せて、おもむろにインターネットで「旅とは」と検索してみました。Wikipediaでは、「住む土地を離れて、一時他の土地へ行くこと」と、堅苦しいことが書いてありました。「旅人に関心してみたい!50の質問」という項目の中に「あなたにとって旅とは」という項目がありました。その中で多かったのは、新たな出会い、人との出会い、人とのふれあいでした。

旅を通して、人の輪が広がっていくことはとても素敵なことだと思えます。それと同時に多かったのは、「待っている人がいることを再確認するもの」「帰ってくる場所があるからできること」でした。新しい自分も発見でき、新たな出会いもあり、改めて感じる幸せもあり、旅とは最高の娯楽であり、それを仕事にしている私たちは最高に幸せなのだろうと思えます。(H・I)

### 入会のご案内

## JOIN US!

私たち日本旅行業女性の会(JAPAN WOMEN IN TRAVEL CLUB, 通称JWTC)は、1980年に発足した旅行関連産業で働く女性の会です。

- ＊会員相互の親睦をはかり、旅行文化の向上に寄与する
- ＊会員の専門知識、能力を生かし、社会への貢献を図る

という目的を掲げ、勉強会や親睦会等の活動を行っています。

会員には旅行会社やホテル、ツアーオペレーター、航空・クルーズ、または旅行関連のメディアや保険会社など、ありとあらゆる旅行に関連した企業、団体に所属する女性たちが集い、日々、研鑽を積んでいます。現在のメンバー数は、約70人。会員一人ひとりが業界のプロです。その高い専門知識や経験、技術を、共通の財産として、次代を担う業界女性にバトンタッチしていくことを目標に、「広げよう!人の輪 旅の輪」をキャッチフレーズに掲げ、活動を行っています。

入会資格は、まずは女性であること。そして、旅行関連の会社・団体等に勤務していること、この2つです。皆さんも、ご自身の会社から一歩、外に飛び出て、私たちの仲間に加わりませんか?業界を支える女性たちの話を聞くことで、刺激や勇気を得ることができます。

ご興味を持っていただいた方は、ぜひホームページ(<http://www.jp-jwtc.org>)で私たちの活動をご覧ください。お問い合わせや、お申込みは、広報戦略部・千葉千枝子 [info@longstaystyle.com](mailto:info@longstaystyle.com) まで。皆様のご入会をお待ちしています。